



十二月号

# このゆびとまれ

多里まちづくり推進協議会広報誌

 tari\_nichinan



多里まちづくり推進協議会

検索



## まちづくり推進協議会第5次5か年計画を作ります！

Q: 5か年計画とは……

A: 「地域の活性化」や「安心安全」「交流人口・関係人口」などそれぞれテーマをもって5年ごとの活動の目安を作って活動してきました。「5年先などわからない」といわれるかもしれませんが、〇〇を目指して今年度はここに力を注いでいこうという活動の目安を持つことは、これまでの活動の中でも効果的でした。

## 来年度からの活動の重点事項：弱体化した地域や自治会の維持・支援

役員会で承認をいただき、来年からのテーマは決まりました。地域の生活でも買い物や移動交通手段・自治会内の役員の負担等いろいろな困りごともあると思います。是非まち協事務局や自治会長・民生委員や支え愛部員・100歳体操の世話人さんなど言いやすい方々に伝えてみてください。少しでも多くのご意見を精査して5か年計画につなげていきたいと思っています。また、5か年計画は毎年反省を繰り返し、少しずつ見直しも行います。感じたこと、不安なことなどを是非届けてください。

## 多里ブランド部より

今年も年末塩出しワラビの販売をホームランド多里はじめ地域の商店等で行います。詳細は、地域放送等でお知らせしますので、ご利用ください。12月中旬から下旬にかけて販売となります。

## 自衛消防組織の研修会

…11月27日(木)18:30～ 多里地域振興センター

自治会内高齢化・マンパワー不足の今に合わせた自治会自衛消防団の役割について一堂に会して共通の理解を持つこと、自治会内で伝達共有することの必要性を感じ、企画しました。また、鍵掛峠のスタック発生時の対応についても研修を行うこととなりました。自衛消防団・支え愛部・救護班・企画部・役員のみなさんにご案内しますので、是非ご都合をつけてご参加ください。



気温が下がり夜に星を見ようと外出するのが億劫になってくる頃ではないでしょうか？

冬の星空観察は忍耐力との勝負になりそうですが、12月中旬には三大流星群の1つ「ふたご座流星群」がやってきます。

特に13日～14日にかけてがピークを迎えると予想されていて、ちょうど週末でもあるので思い切って外に出てみてはいかがでしょうか。

さて、毎年話題になる様々な流星群ですが、それを引き起こしている要因が周期的に太陽に近づいてくる数々の「彗星」であるということをご存知でしょうか？

日本では「ほうき星」とも呼ばれるこの天体は、写真のように長い尾があるのが特徴ですが、これは太陽のエネルギーによって彗星の核から分離した氷の結晶や塵などが主な成分で「ダストテイル」と呼ばれます。

それが太陽の光を反射して尾を引いているように見えるのですが、放出されたダストは宇宙空間に帯状に残されたままになります。ダストが地球の大気とぶつかる事によって流星となり、特にダストの濃い部分を地球が通過する時に流星群となるのです。

解説・写真

鳥取県認定星空案内人第1号

新田浩志(星のソムリエ®)



レモン彗星(C/2025 A6)  
2025/10/27 撮影